



## 第4回 市議会 臨時会

## 議長、副議長が 改選されました

議長に

古畑 浩一 氏

副議長に

新保 峰孝 氏

5月16日、第4回市議会臨時会が招集され、正副議長選挙を実施しました。

その後、各常任委員会及び議会運営委員会の委員の選任を行っています。また、議会選出の監査委員に伊井澤一郎議員を選出したとの議案が提出され、同意しました。その他臨時会に提案された専決処分7件については、審議した後、承認しました。



古畑 浩一  
議長

### 【略歴】

昭和34年6月2日生まれ  
建設産業常任委員長  
議会運営委員  
一般廃棄物最終処分場調査対策特別委員  
港湾交通対策特別委員  
第2次地域情報化調査推進特別委員  
奴奈川クラブ所属

### 【投票結果】

投票総数26票（有効投票24票）

- 有効投票のうち
- 古畑 浩一 12票
- 樋口 英一 11票
- 吉岡 静夫 1票



新保 峰孝  
副議長

### 【略歴】

昭和22年12月26日生まれ  
市民厚生常任委員  
議会運営委員  
一般廃棄物最終処分場調査対策特別委員  
第2次地域情報化調査推進特別委員  
日本共産党糸魚川市議会議員団所属

### 【投票結果】

投票総数26票（有効投票26票）

- 有効投票のうち
  - 新保 峰孝 13票
  - 斉藤 伸一 13票
- ※クジにより新保議員に決定

## 議長就任あいさつ

「危機感を持って  
議会の活性化と改革を」

古畑 浩一

今回の市議会臨時会において糸魚川市議会初となる立候補者による所信表明演説を行い正副議長を決する事となりました。

これは、二元代表制により市長と対等とされる議会の長を選出するにあたり、広く市民にその考え方を知って頂く事を目指したものであります。投票の結果、議長に就任させて頂きましたが、喜びよりその責務の重さに身の引き締まる思いです。

議会が市民と遊離しては、市民の代表とは言えません。全国的に議会の意義が問われる中で、糸魚川市議会も積極的に情報開示を行い、活性化と改革を推進し、より民意を尊重した議会活動を展開する事が必要と考えます。

行政の監視・評価役として、住民代表として正すべきは正し、評価すべき時は評価する。議会本来の責務を自覚しながら、議長として中立公平を旨に、議員お一人おひとりの意見を尊重し、行政と市民、議会の懸け橋となることに全力を傾注して参りたいと存じます。

新市誕生以来の課題を克服し市勢発展の願いを実現するために、議会一丸となって頑張る所存でございます。市民の皆様のご理解とご協力を心よりお願い致します。